

長野県中小企業振興条例に基づく中小企業支援施策の体系(平成27年度)

目的	施策の目的 (※基本理念に対応)	県の基本的施策	施策の展開方向	主要事業	主な成果	課題	
地域社会の持続的な発展 地域経済の活性化	(1)中小企業者の経営の向上・改善等 (12条～15条)	販路の拡大支援	有望市場の開拓	① マーケティング支援センター事業	・国内販路開拓商談件数:4,894件(内、成約件数 229件) ・受発注取引斡旋紹介件数:1,215件(内、成立件数 81件) ・消費財商談件数:1,736件(内、取引成約 250件) ・海外商談件数:290件(内、成約件数 12件)	○支援を受けていない企業が多数存在。 ○海外における経済活動の重要性の高まりや時代に即したニーズへの対応など、情報収集力等に不安を抱える企業が多数存在。	
				② 長野県海外駐在員事業	・情報提供:2,362件 ・活動支援:60件		
		中小企業者の受注機会の増大 融資及び相談の実施 県産品の積極的な購入 災害時の事業継続支援	経営体質の強化	③ 専門家派遣事業	・派遣先企業:117社 ・派遣回数:531件 【支援事例】 顧客ターゲットに対する提案営業・企画書作成等に関する実践的な助言・指導を実施。また、営業同行支援により企業とお客様とのつながりを構築。		
				④ 事業活動省エネサポート推進事業	・温室効果ガス(GHG)総排出量:H26年度比▲1.9%(速報値)		
				⑤ 中小企業融資制度資金	・融資実績:357億円 ・利用件数:6,770件		
				⑥【新】事業承継促進事業	・転職フェアでのブース来訪者:452名 ・事業引継ぎ支援センターにおける相談件数:463件(内、成約8件)		
	(2)創業、次世代産業の創出と集積等 (16条～18条)	創業支援	創業支援	⑦ 創業サポート強化事業	・相談窓口における相談件数(年間) :415件(内、創業 13件)		○創業予備軍の掘り起こし。 ○中小企業(下請型企業等)では、ニーズに基づく製品・技術開発や研究開発経験が不足。 ○国内市場の縮小、新興国市場の拡大など国際的企業間競争が激化。
				⑧ 中小企業融資制度資金(再掲)	・創業支援資金 融資実績:20億円、利用件数:497件 全国一自己負担額の少ない金利設定 年1.3%		
		次世代産業の創出支援	次世代産業の創出	⑨ 次世代リーディング産業創出支援事業	・研究開発プロジェクトの企画・運営支援件数:11件 ・製品化・事業化件数:6件 【支援事例】 超微細粒鋼を用いた内視鏡用鉗子の製品化を支援。		
				⑩ 現場課題解決型医療・福祉機器開発支援事業	・試作・開発件数:7件		
				⑪ 研究開発型企業育成事業	・個別テーマに係る研究会数:11件 ・研究会での検討結果に基づく共同研究数:10件 【支援事例】 ラッシングベルトの締め付け荷重確認装置の開発		
				⑫【新】「NAGANOの食」イノベーション事業	・新食品試作開発支援件数:54件 【支援事例】 従来のフリーズドライ食品よりも、肉加工品、根野菜の素材の食感を活かしつつ、美味しく食べることができるフリーズドライ製法の開発支援。		
				⑬ 自然エネルギー地域発電推進事業	・助成件数:太陽光発電事業1件、小水力発電事業6件		
				⑭ 地域主導型自然エネルギー創出支援事業	・助成件数:木質バイオマス活用事業3件(調査検討1件・設備導入2件)、温泉熱活用事業1件(調査検討)		
				⑮ 産業集積促進事業	・企業立地件数:26件		
企業の立地及び定着等の促進	次世代を担う産業の集積	⑮ 産業集積促進事業	・企業立地件数:26件				

目的	施策の目的 (※基本理念に対応)	県の基本的施策	施策の展開方向	主要事業	主な成果	課題
地域社会の持続的な発展 地域経済の活性化	(3)地域に根差した産業の振興等 (19条～21条)	商業及びサービス業等の振興	様々な業種の応援	⑯【新】サービス産業振興事業	・「おためし」移住等参加:8組(内、拠点維持・設置 7組) ・クラウドファンディング支援案件:10件(内、7件が期間内に目標金額を調達)	○食品製造業の付加価値額が減少傾向にあり、商品が低価格化。 ○将来の建設技術を担う技術者が育つ環境整備を多面的に行うことが必要。 ○北陸新幹線の県内駅乗降者数の確保や大型イベント終了後の持続的かつ発展的な誘客促進の展開。 ○6次産業化に取り組む事業者の「企画力」や「経営マネジメント力」等の向上が必要。 ○木材需要の減退による木材価格が低迷するなかで木材産業の体質強化が必要。
				⑰ 地域の特色を活かした商店街創造支援事業	・空き店舗利活用プロジェクトにより2件開店(安曇野市豊科の商店街)	
				⑱【新】伝統的工芸品産業魅力アップ・創造事業	・展示会・商談会開催・出展産地数:6産地 ・技術伝承講習会参加産地数:6産地	
				⑲ 地域資源製品開発支援センター事業	・商品化に至った件数:41件 【支援事例】 老舗和菓子店商品の若年層の浸透を図るため、商品名、パッケージや新社標も含め新たなブランド構築を支援。	
				⑳ 夢をかなえる信州農業6次産業化推進事業	・総合化事業計画認定件数:91件 ・企画リーダー研修修了生:34名	
				㉑ 「おいしい信州ふード(風土)」プロジェクト推進事業	・「おいしい信州ふード(風土)」県民認知度:66% ・「おいしい信州ふード(風土)」SHOPの登録:1,251件	
				㉒ NAGANO WINE 醸造技術支援事業	・ワイナリー研修受講者数:4名 ・相談等支援件数:100件	
				㉓ 高性能林業機械導入推進事業	・高性能林業機械等の導入:19台	
				㉔ 県産材供給体制整備事業	・県産材製品出荷量:117千m ³	
				㉕ 森のエネルギー総合推進事業	・木質バイオマス生産量:53千m ³	
		㉖ 信州型エコ住宅推進事業		・県産木材使用量:21m ² /戸(目標20m ² /戸) ・助成実施件数:137件		
		㉗ 信州型住宅リフォーム促進事業		・県産木材の活用と既存住宅の省エネ化を図るとともに、移住者に対する支援を実施。 ・助成実施件数:149件		
		㉘ 建設産業活力向上支援事業		・優良技術者表彰・若手技術者表彰 申請:522名(内、表彰 132名)		
		㉙【新】サミット誘致及びG7交通大臣会合推進事業		・交通大臣会合の誘致 ・G7交通大臣会合長野県推進協議会事業計画の策定		
		㉚ 観光地域づくり促進事業		・マネジメント塾修了生:22名 ・組織基盤構築支援事業補助金支援地域:4地域		
		㉛【新】アウトドアアクティビティネットワーク構築事業		・(一社)長野県アウトドア推進協議会の設立 ・アウトドア情報を発信するWEBサイトとアウトドアの魅力を発信する映像を制作		
		㉜ 2015信州発信事業		・観光消費額:3,302億円 ・善光寺御開帳の参拝客、過去最多707万人		
		㉝ スポーツ合宿・MICE誘致促進事業		・誘致推進員のサポートによる合宿利用者数:4,900人(目標:3,300人) ・誘致推進員のサポートによるMICE誘致件数:6件(目標:5件)		
		㉞ 戦略的な外国人旅行者の誘致推進事業		・H27外国人延宿泊者数:94.7万人(目標:41.4万人)		
	(4)小規模企業者の事業の振興 (22条)	小規模企業の振興	経営体質の強化	⑳ 小規模事業経営支援事業	・巡回・窓口相談件数:141,566件 ・講習会等による指導回数:2,389回	○小規模事業者のニーズに応えられる広域的・高度専門的な支援体制の構築が必要。 ○中小企業者による事業活動の共同化や、経営資源の相互補完を図ろうとする活動に対する積極的な支援が必要。
㉟ 中小企業連携組織支援事業費	・相談助言回数:10,584件 ・講習会参加者数:2,342人					

目的	施策の目的 (※基本理念に対応)	県の基本的施策	施策の展開方向	主要事業	主な成果	課題
地域社会の持続的な発展 地域経済の活性化	(5)雇用の機会の確保等 (23条～25条)	人材の育成・確保	職業能力開発の推進	⑳ 産業人材育成支援センター事業	・講座の開催:199(目標200コース) ・マイスター派遣:5回(目標5回) ・研修サイト登録件数:2,869件(目標 2,000件以上)	○より早い段階から、ものづくり分野に関心を示してもらおう仕組みづくりが必要。 ○企業の採用意欲の高まりにより、新卒採用が売り手市場となっていることから、県内企業の魅力発信を強化することが必要。 ○女性の就業を促進するためには、子育て期の女性の再就職支援とともに、就業継続支援も必要。 ○事業引き継ぎ支援センターの取組の周知と後継者バンク登録の促進が必要。
				㉑ 南信工科短期大学校建設事業	・平成28年4月の開校に向けた準備	
				㉒ 民間活用委託訓練事業	・定員充足率:81.4%(目標90%) ・就職率:77.3%(目標73%)	
				㉓ 障がい者民間活用委託訓練事業	・定員充足率:64.1%(目標80%) ・就職率:51.2%(目標50%)	
		雇用機会の確保等	雇用の促進	㉔ ジョブカフェ信州運営事業	・就職率:64.1%	
				㉕ 就職困難者のための就職サポート事業	・求人開拓件数:571件	
				㉖ 女性の就職応援プロジェクト事業	・就職者数:290人	
				㉗ 新規学卒者就職促進事業	・参加学生の県内就職率:69.6%	
		働きやすい職場環境づくりの推進	雇用の促進	㉘ 仕事と家庭両立支援促進事業	・アドバンス認証企業数:9社 ・社員の子育て応援宣言登録事業所数:842社	
				㉙ 【新】事業承継促進事業(再掲)	・転職フェアでのブース来訪者:452名 ・事業引継ぎ支援センターにおける相談件数:463件(内、成約8件)	
後継者の育成等	経営体質の強化					
(6)産学官連携等の推進等 (26条～31条)	産学官連携等の推進	産学官連携等の推進	㉚ 次世代リーディング産業創出支援事業(再掲)	・研究開発プロジェクトの企画・運営支援件数:11件 ・製品化・事業化件数:6件 【支援事例】 超微細粒鋼を用いた内視鏡用鉗子の製品化を支援。	○具体的な産学官連携プロジェクトへの進展が必要。 ○小水力発電事業の立ち上げには多くの専門的知識・ノウハウが必要となるため新規参入が難しく、また、事業の実績が少ないこともあり金融機関から多額の融資を得ることが容易ではない。 ○県内中小企業の高い技術力や製品情報の掘り起こし。	
			㉛ 地域主導型自然エネルギー創出支援事業(再掲)	・助成件数:木質バイオマス活用事業3件(調査検討1件・設備導入2件)、温泉熱活用事業1件(調査検討)		
			広報活動の充実等	広報活動の充実等		㉜ ものづくり企業応援事業
	㉝ 建設産業活力向上支援事業(再掲)	・優良技術者表彰・若手技術者表彰 申請:522名(内、表彰 132名)				